

AKITA 女性アスリート SMILE プログラム血液検査事業 実施要項

秋田県スポーツ振興課

パフォーマンスの低下やスポーツ活動に向かう意欲の低下を防ぎ、生涯にわたり笑顔でスポーツに取り組むための支援として血液検査を実施します。女性アスリートの三主徴といわれる「エネルギー不足」「無月経」「骨粗鬆症」を早期発見し、医学・栄養学の分野から個人へ具体的なフィードバックを行います。

- 1 対 象 秋田県内でスポーツに取り組む中学生・高校生の女性チーム
- 2 実施日 令和5年11月30日(木)、令和5年12月1日(金)、令和6年1月5日(金)、
令和6年1月11日(木)、令和6年2月2日(金)
- 3 日 程 14:00～ 受付(集まり次第説明)
15:00～ 採血・身体測定終了後解散
- 4 募集期間 令和5年10月下旬～令和6年1月末まで(定員になり次第終了)
- 5 定 員 100名(1チーム10～20名、クラブチームや合同チーム、選抜チームでの実施も
可能とする。個人の申し込みは不可)※10人に満たないチームはご相談ください。
- 6 実施内容 血液検査、身体測定を実施し、貧血、骨、エネルギー不足などについて評価を行い、医師、栄養士が個人及びチーム(個人が同意した場合のみ)へアドバイスを行う。
- 7 費 用 採血料、診断料無料
- 8 申 込 Google フォームで申し込み(申込の後に同意書や名簿などの提出があります。)

【問い合わせ先】
秋田県スポーツ振興課 TEL.018-860-1242 伊藤
- 9 申込条件
 - ・中央健診センター(秋田市)で指定された日の時間(平日午後3時～午後3時30分)に採血が可能なチーム。
 - ・採血日にチーム責任者が1名以上引率可能であること。

〈以下の内容に同意できること〉

 - ・測定した数値は、個人を特定しない形で秋田県のスポーツ振興に活用する。
 - ・測定結果及び、医師、栄養士からのアドバイスを希望によって本人・保護者又は指導者へ送付する。
 - ・別紙「採血に関する注意」について

採血に関する注意

採血は基本的に安全性の高い手技ですが、まれに合併症が起こることがあります。しかし、採血によって得られる情報はアスリートにとってけがや病気を予防し、食事や休養などを見直すきっかけとなることが期待できます。

採血に伴う合併症に関しては、下記の「採血に伴う合併症について」をお読み下さい。

このような「採血」のリスクをご理解の上、採血をお受けいただきますようお願い申し上げます。

なお、検査当日、血管が見えにくいなど採血が困難と判断した場合、あるいは2回穿刺しても採血出来なかった場合は、やむを得ず検査を中止する場合がございますのでご了承ください。

「採血に伴い考えられるリスク」

《皮下血腫、止血困難》

採血中に血液が血管外に漏れ出したり、採血後の止血操作が不十分な場合に起こります。

※血をサラサラにする薬（ワーファリン・プラビックスなど）を服用している方は、止血しにくいいため、十分な止血（止血時間を長くする）が必要です。

※採血後数時間は、重いものを持ったり、激しい運動など採血部位に負担をかけないようにしてください。

《アレルギー・過敏症》

採血時の消毒薬（アルコール）やスタッフの手袋（ラテックス）などで、かゆみ、発疹を初めとするアレルギー症状が出現することがあります。

《血管迷走神経反応（VVR）》

心理的に緊張、不安が強くなることにより神経が興奮し一時的に血圧が低下し、めまい、気分不快、冷や汗、失神などを引き起こします。

※頻度は0.01～1%

《神経損傷》

採血時の針の穿刺時、または採血後に指先へ拡がる痛み、しびれなどを生じることがあります。穿刺部位付近の神経の一部損傷によるものです。大部分は数週間以内に消失しますが、長期になる場合もあります。

※頻度は、約1万～10万回の穿刺に1回